

【令和7年度～令和9年度】3ヵ年計画・農業振興計画 『持続可能な東京農業の実現とJAの発展』の設定について

< 策定経緯について >

JA八王子は、前3ヵ年計画（令和4年度～令和6年度）において「組合員・JA・地域が紡ぐ 知恵と創造と協同の輪」をテーマに掲げ、管内農業の課題や組合員のニーズに対応するために各取り組み施策を実践してまいりました。その間、JAを取り巻く事業環境は大きく変化し、農業者の減少や高齢化が進むなか、コロナ禍による国内経済への影響や国際情勢及び円安等による農業生産資材価格の高騰・高止まり、マイナス金利政策の長期化が及ぼしたJA収支への影響など、総合事業を運営するにあたって大変厳しい3年間となりました。

このようなこれまでにない新たな変化や課題が顕在化するなか、令和6年12月5日に第34回JA東京大会が開催され、JA東京グループとして「持続可能な東京農業の実現とJAの発展」を新たなテーマに、JAグループのめざす姿である「持続可能な農業の実現」、「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」、「協同組合としての役割発揮」に向けて、『未来へ続く東京農業の確立』・『JA組織基盤の確立』・『強固なJA経営の実践』・『地域住民とJAをつなぐ地域社会づくり』の4つの基本方針が決議されました。

JA八王子はこの4つの基本方針を踏まえ、組合員である農業の担い手が長期的なビジョンを描きながら営農できるような事業展開を目指すとともに、管内における都市農業の存在意義をさらに高めることができるよう、新たな3ヵ年計画を実践してまいります。

JA綱領	
存在意義	協同活動と総合事業で食と農を支え、豊かにくらしと活力ある地域社会を実現する
めざす姿 (2030)	持続可能な農業の実現 豊かでくらしやすい地域共生社会の実現 協同組合としての役割発揮

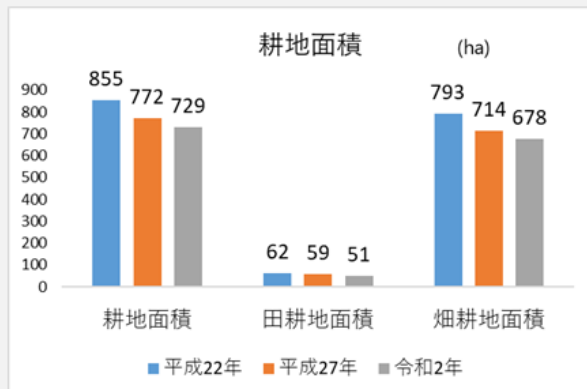
JA東京グループの3ヵ年ビジョン		
持続可能な東京農業の実現とJAの発展		
4つの基本方針と 取組戦略	基本方針1 未来へ続く東京農業の確立 1. 農業の担い手の支援・育成 2. 都市農地の保全	基本方針2 JA組織基盤の確立 1. 組合員との対話 2. 組合員組織の活動推進 3. 組合員と共に学ぶ機会の創出
	基本方針3 強固なJA経営の実践 1. 実効性ある経営計画の実践 2. JAの信頼と価値を高めるガバナンス強化 3. 人的資本経営の実践	基本方針4 地域住民とJAをつなぐ地域社会づくり 1. 協同活動の展開 2. 情報発信の強化

<基本方針 1> 未来へ続く東京農業の確立

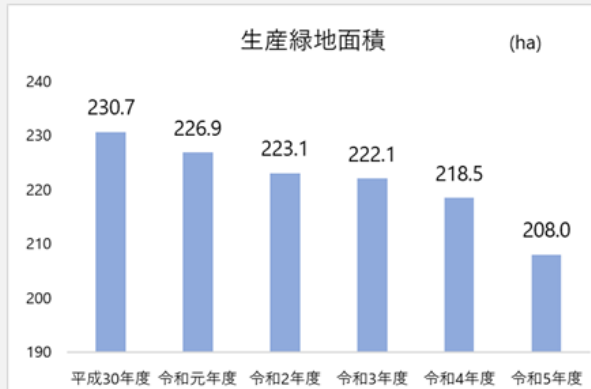


取り巻く環境・課題について

- 管内の農地面積（耕地面積・生産緑地）及び農家数は継続的に減少傾向にあります。
- 管内農地において、イノシシやサルのほか、アライグマ等による農作物の被害は増加傾向にあります。
- 農業における生産資材価格の高騰が継続しており、農業経営に大きな負担となっています。
- 持続可能な農業の実現に向けて、現状を踏まえた農業振興策が必要不可欠となります。



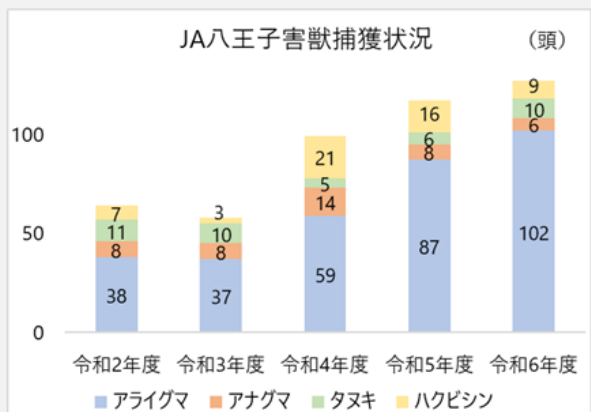
「八王子市の農林業と農業委員会の概要」より



「八王子市の農林業と農業委員会の概要」より



「農林業センサス」より



「JA八王子調べ」

【取組戦略①】 農業の担い手の支援・育成

<重点実践施策> 営農継続を実現させる営農指導事業の展開

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
担い手TACによる出向く活動の充実	戸別訪問件数	250件	300件	350件
土壌診断の実施	土壌診断の実施検体数	90検体	100検体	110検体
鳥獣害対策の実施	JA独自支援金助成額	100万円	110万円	120万円
生産技術向上に向けた研修会等の実施	研修会等の実施回数	2回	2回	2回

〈重点実践施策〉 農業者の所得増大に向けた販売強化及び生産コスト削減支援

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
直売所のイベント開催による販売促進	イベント開催回数	30回	30回	30回
肥料の価格優遇販売 ※指定5品目	販売袋数	700袋	750袋	800袋
環境保全型農業の推進	環境保全型農業にかかる 購買品取扱高	400万円	425万円	450万円
気候変動に対応した資材等の普及・支援強化	令和8年度より実施	検討期間	普及・支援	普及・支援

〈重点実践施策〉 多様な担い手の支援・育成

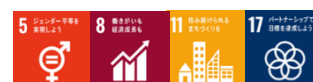
取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
新規就農者のPR強化による支援	PR回数	8回	8回	8回
農機貸出による担い手支援	農機貸出件数	80件	90件	100件

【取組戦略②】 都市農地の保全

〈重点実践施策〉 相続・事業承継対策の支援強化

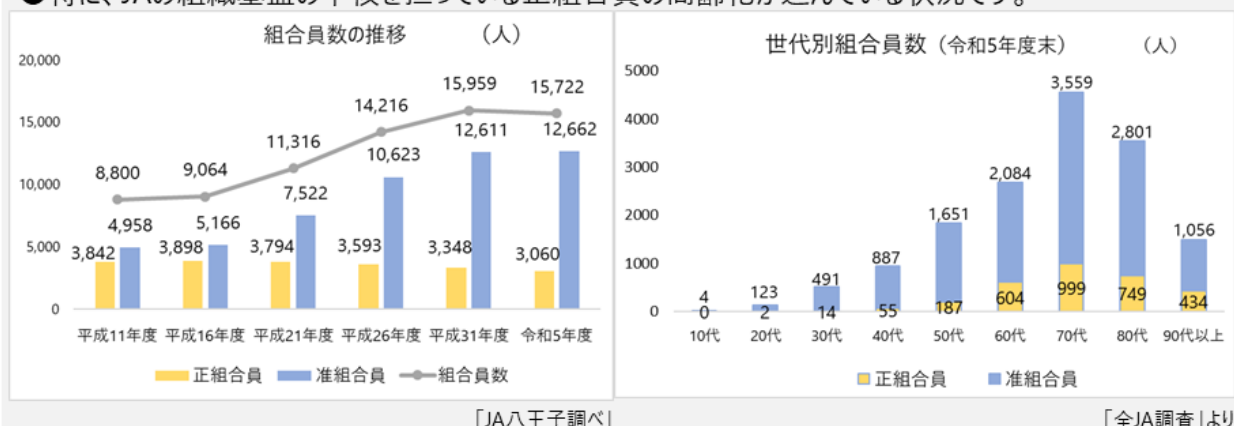
取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
相続税務相談会・研修会の開催	相談会・研修会の開催回数	8回	8回	8回
相続シミュレーションの実施	相続シミュレーション作成件数	43件	43件	43件
遺言信託を活用した相談業務の展開	新規受託件数	12件	12件	12件

<基本方針 2> JA 組織基盤の確立



取り巻く環境・課題について

- JA八王子の組合員数は増加傾向が続いていましたが、近年減少に転じています。
- 組合員の減少はJAの組織基盤、ひいては管内農業の持続可能性に大きく影響します。
- 組合員の年齢構成は70歳以上の組合員が正組合員で71.6%、准組合員で58.5%となっています。
- 特に、JAの組織基盤の中核を担っている正組合員の高齢化が進んでいる状況です。



【取組戦略①】 組合員との対話

〈重点実践施策〉 組合員との対話運動に基づく組織運営

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
正組合員全戸訪問活動の実施	実施回数及び対話人数	1回・2500人	1回・2500人	1回・2500人
地区別座談会の開催	開催回数及び対話人数	18回・300人	18回・300人	18回・300人
准組合員農業ふれあい活動を通じた対話	活動参加人数	10人	10人	10人

〈重点実践施策〉 非対面接点を活用したつながりづくり

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
准組合員リーフレットを活用した情報発信・意見聴取の実施	アンケート回収人数	180人	180人	180人

【取組戦略②】 組合員組織の活動推進

〈重点実践施策〉 青壮年・女性組織等の活動活性化

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
青壮年部の活動活性化	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
女性部の活動活性化	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
生産者組織等に対する研修等の実施	研修等の開催回数	7回	7回	7回

〈重点実践施策〉 組合員組織と役職員との意見交換

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
部会代表者と常勤役員等との意見交換会の実施	意見交換会実施回数	2回	2回	2回

【取組戦略③】 組合員と共に学ぶ機会の創出

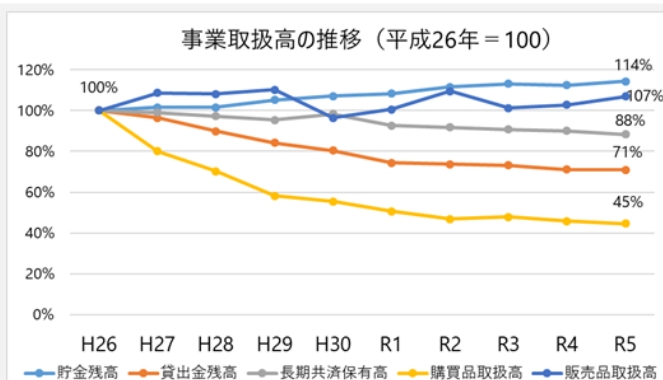
〈重点実践施策〉 機関誌等を活用した学習活動の展開

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
広報誌等を活用した学びや情報提供の場の創出	情報発信回数	2回	2回	2回

<基本方針3> 強固なJA経営の実践



取り巻く環境・課題について

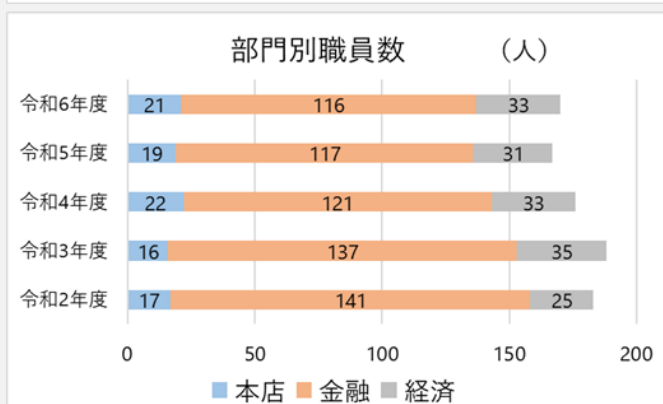


●JAの経営は、人口減少・高齢化・物価上昇などの要因から厳しさを増しています。今後も厳しい収益環境が予想される中、各事業の健全性を高め、経営の持続性を確保することが求められます。

※H29より米の取り扱いを購買事業から販売事業に変更したため購買品取扱高が減少し、販売品取扱高が増加している

※購買品取扱高及び販売品取扱高は総額で比較しており損益計算書における金額とは必ずしも一致しない

「JA八王子調べ」



●職員数は過去5年間減少傾向にあります。適正な人員配置による業務運営を維持するために、採用活動・人材育成を継続的に行う必要があります。

「JA八王子調べ」

【取組戦略①】 実効性ある経営計画の実践

<重点実践施策> 収支シミュレーションを踏まえた成長戦略の実践

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
農業融資の取り組み（信用事業）	農業融資新規実行金額	1億1,100万円	1億1,100万円	1億1,100万円
小口ローンの強化（信用事業）	小口ローン新規実行金額	4億円	4億円	4億円
貯金残高の増強（信用事業）	貯金残高	199,270 百万円	200,260 百万円	201,260 百万円
相続税納税資金融資の強化（信用事業）	相続税納税資金融資 新規実行金額	5億円	5億円	5億円
投資信託・NISA口座開設の取引増加（信用事業）	投信・NISA口座獲得件数	111件	111件	111件
3Q活動を基軸とした組合員・利用者との接点創出・強化（共済事業）	3Q活動訪問件数	9,250件	9,250件	9,250件
ふれあい係による購買品特別販売の実施（購買事業）	特別販売にかかる購買事業 総利益	110万円	110万円	110万円
事務担当者による購買品特別販売の実施（購買事業）	特別販売にかかる購買事業 総利益	20万円	20万円	20万円

〈重点実践施策〉 効率化・合理化戦略の実践

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
各種業務のDX化による効率化の検討 (管理部門)	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

【取組戦略②】 JA の信頼と価値を高めるガバナンス強化

〈重点実践施策〉 内部統制システム基本方針に基づく内部統制の強化

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
内部統制整備に向けた臨店指導	臨店の実施	継続実施	継続実施	継続実施

〈重点実践施策〉 コンプライアンス経営の強化

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
マネーロンダリング・テロ資金供与対策 への対応強化	対策研修会等の実施回数	年1回	年1回	年1回
コンプライアンス意識の醸成に向けたトップ メッセージの発信	トップメッセージの発信回数	年5回	年5回	年5回
法令遵守等に関する啓蒙への取り組み (独占禁止法・サイバーセキュリティ・インサ イダー取引等)	内部研修実施回数	年3回	年3回	年3回

【取組戦略③】 人的資本経営の実践

〈重点実践施策〉 多様な人材確保に向けた採用・広報力強化

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
採用担当者の育成強化	スキルアップに向けた 取り組み回数	年3回	年3回	年3回

〈重点実践施策〉 協同組合としての職員教育

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
資格取得の推奨	人事管理制度における必要 資格の取得率	60%	65%	65%
教育部門の強化に向けた検討・体制整備 の実施	継続実施	検討実施	検討実施	体制強化

〈重点実践施策〉 働きやすく支え合う職場づくり

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
エンゲージメント調査の実施及び分析結果 に基づく改善活動の展開	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

<基本方針 4> 地域住民と JA をつなぐ地域社会づくり



【取組戦略①】 協同活動の展開

<重点実践施策> JA ならではの食農教育活動及び地域社会への貢献

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
地域住民を対象とした収穫体験の実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
学校給食への食材提供の継続実施	八王子産米の学校給食への出荷量	4トン	4トン	4トン
学校教育と連携した食農教育活動の実施	学校教育と連携した活動回数	15回	15回	15回
移動直売車による地域への地場産農畜産物の販売	販売場所	15か所	15か所	15か所
収穫体験付金融商品の発売	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
SDGsの達成を踏まえた地域貢献活動の展開	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

※JA が行う事業や活動は SDGs の目標との親和性が高いことから、つながりが見える化し、情報発信を実施いたします。

【取組戦略②】 情報発信の強化

<重点実践施策> 多様な広報手段の企画・展開

取組項目	目標指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度
SNSによる情報発信の強化	SNSを活用した発信回数	120回	130回	140回
より良い広報活動に向けた検討実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施